

令和元年 10 月 17 日
原子力安全対策課
(3 1 - 2 2)
< 1 5 時記者発表 >

高浜発電所 4 号機の定期検査状況について
(蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査結果)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

高浜発電所 4 号機（加圧水型軽水炉；定格電気出力 87.0 万 kW）は、令和元年 9 月 18 日から第 22 回定期検査を実施しているが、3 台ある蒸気発生器（SG）の伝熱管全数^{※1}について渦流探傷検査（ECT）を実施した結果、A-SG の伝熱管 1 本、B-SG の伝熱管 1 本、C-SG の伝熱管 3 本について、管支持板^{※2}部付近に外面（2 次側）からの減肉とみられる有意な欠陥信号が認められた。

今後、有意な信号指示があった伝熱管の外観等を確認するため、小型カメラによる調査等を実施する。

なお、この事象による環境への放射能の影響はない。

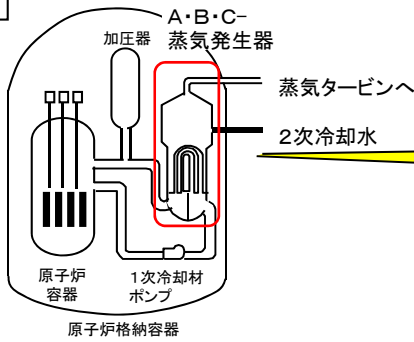
- ※1 既施栓管を除き A-SG で 3,245 本、B-SG で 3,248 本、C-SG で 3,259 本、合計 9,752 本
- ※2 伝熱管を支持する部品

問い合わせ先 原子力安全対策課（清水） 内線 2353・直通 0776(20)0314

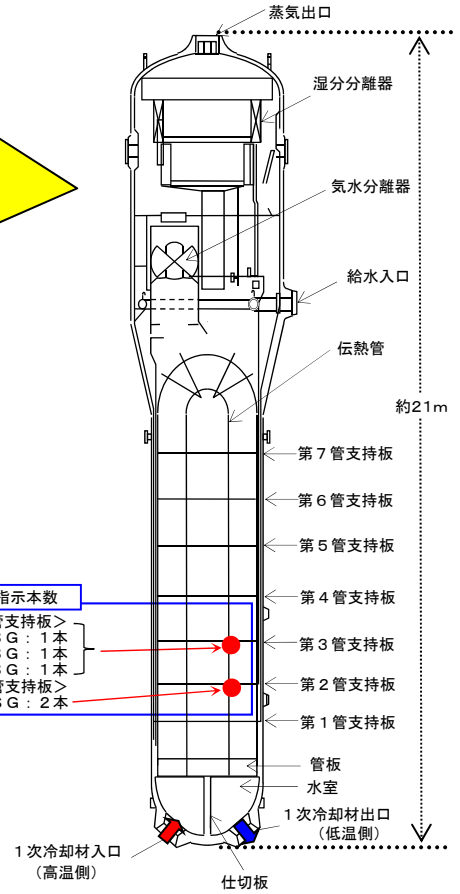
高浜発電所4号機の定期検査状況について (蒸気発生器伝熱管の損傷)

発生箇所

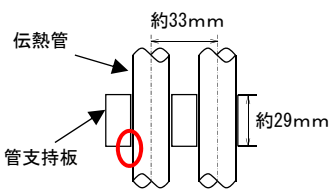
系統概要図



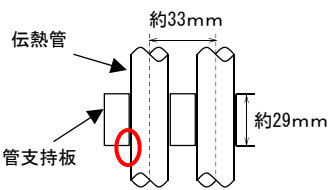
蒸気発生器の概要図



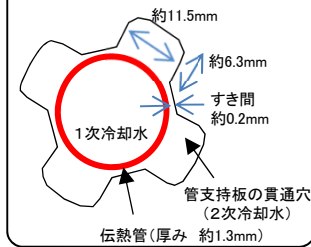
第3管支持板 信号指示箇所拡大断面図



第2管支持板 信号指示箇所拡大断面図



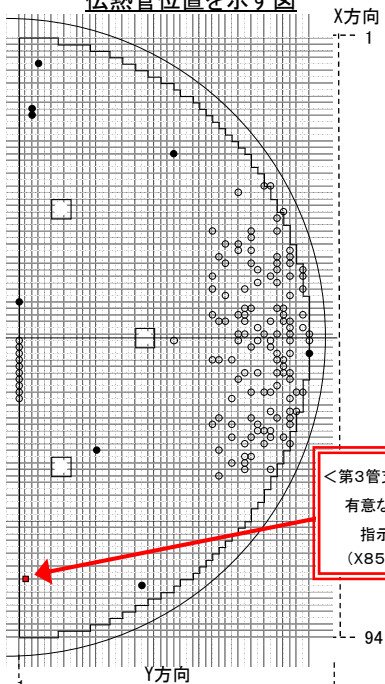
伝熱管の拡大平面図



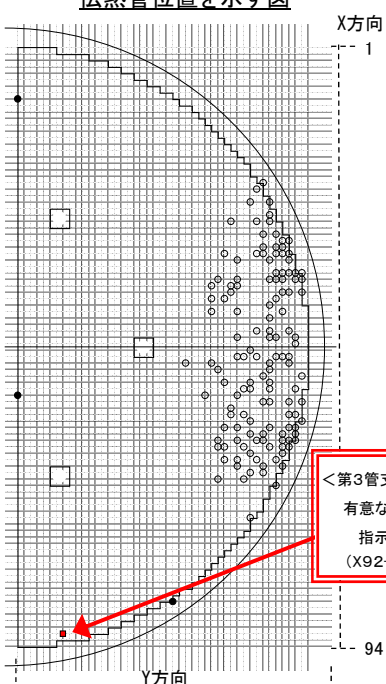
信号指示本数

- <第3管支持板>
- A-SG: 1本
- B-SG: 1本
- C-SG: 1本
- <第2管支持板>
- C-SG: 2本

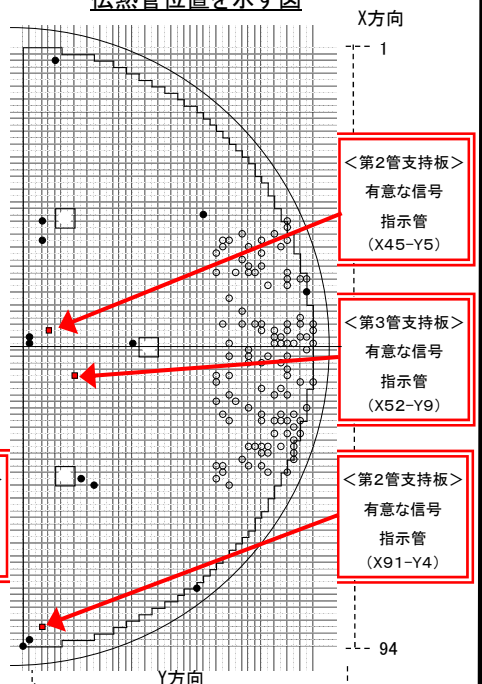
A-蒸気発生器上部より見た伝熱管位置を示す図



B-蒸気発生器上部より見た伝熱管位置を示す図



C-蒸気発生器上部より見た伝熱管位置を示す図



- : 有意な信号指示管 (1本)
- : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ) (8本)
- : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ以外) (129本)

- : 有意な信号指示管 (1本)
- : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ) (3本)
- : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ以外) (131本)

- : 有意な信号指示管 (3本)
- : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ) (13本)
- : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ以外) (110本)

高浜発電所4号機の蒸気発生器伝熱管渦流深傷検査結果について

	A-蒸気発生器 (3,382本)	B-蒸気発生器 (3,382本)	C-蒸気発生器 (3,382本)	合計 (10,146本)
既施栓本数 (応力腐食割れによる施栓本数)	137 (8)	134 (3)	123 (13)	394 (24)
検査対象本数	3, 245	3, 248	3, 259	9, 752
指示管本数	1	1	3	5
結 果	管支持板部付近において、A-蒸気発生器で1本、B-蒸気発生器で1本、C-蒸気発生器で3本に、外部からの減肉とみられる有意な信号指示が認められた。			